

### 会計の全面的見直し

世界六大の監査事務所は、企業の財務報告の全面刷新を望んでいる。望まれているのは、リアルタイム、インターネット ベースの報告機能で、財務体質以外の評価基準も含めた幅広いパフォーマンスの評価基準を備えているものである。一部には、短期的な観点を重要視する現在の風潮が会計疑惑を助長するのではないかと感じている。また、数多くの企業に存在する簿価と時価の大きな開きが、従来の財務諸表では用途が限られていることを示している。提案中の財務体質以外の評価基準には、顧客の満足度、製品やサービスの欠陥、離職率、特許取得数などが含まれている。報告書では、資本市場の安定、効率化、成長性が存在するのに必要となる特定の動向が 6 項目記載されている。

### 国際会計基準と米国会計基準の統合

国際会計体系と米国会計体系の統一を図るため作業を進めてきた会計関連団体は、英国基準における株主への主要なセーフガードを断念する可能性がある。また、過去の取引を重要視するのではなく、キャッシュフローに影響を与えかねない「意思決定有用性」に監査の対象を絞るように求めている。

### オプションを遅れて報告

投資家や規制当局は、役員のス톡 オプション付与の報告期限に間に合わなかった企業を、以前より用心深く見守っている。というのも、これはバックデートがあることを暗に示すかもしれないからだ。この慣行は今もなお広く行われているものと思われる。機関投資家の中には、操作の可能性を少なくするために、毎年一定の付与日を設けることを提案するものもいる。

### 2006 年の労働組合のイニシアチブ

米国労働組合の年金基金は、役員報酬改革を促すのに、たまたま積極的な役目を果たした。提案には、「成果主義」、報酬委員会報告書に関する株主投票、取締役選任における過半数投票、関連当事者取引の開示を制限しようとする、米国証券取引委員会(SEC) 提案への反対、役員退職補足給与の株主による承認、取締役への保留票などが含まれる。新しい提案には、反体意見を持つ少数派の取締役候補者により生じた経費の払い戻しが含まれる。1つの提案では、会計上の取り調べ前にポジションに就いていた取締役 2 人を解任しようとした。また、年金基金では株主が指名した取締役候補者による、議決権行使結果へのアクセスも求めている。

労働組合が提案した内容に対して数多くの重要な議案が過半数の株主の支持を得ている。たとえば、取締役選任に絶対多数制採用には Qwest Communications で 55%、Waste Management で 68% の得票率で、ポイズンピル提案には Hilton Hotels で 71%、離職手当

の決議では McDonald's で 67%、さらに役員への補足的退職給付金では Raytheon で 50% の得票率だった。

2007 年の最重要課題では、拘束力のある絶対多数決議案の増加、議決権行使結果へのアクセスに関する通常定款の提案、「成果主義」提案の増加、報酬委員会報告書に関する年次総会での議決、ストック オプション付与の操作が発生した企業での役員給与を取り戻す（回収する）提案、ポイズンピルを制限する通常定款、報酬コンサルタント利用に関する開示、退職補足給付およびストック オプション付与のタイミングに関する提案などが含まれる。また、労働組合の年金基金は、引き続きストック オプション慣行に関する訴訟などの企業の集団訴訟で、主要原告を務めていく。

ISS では、AFL-CIO（米国労働総同盟産別会議、労働組合）の議決権ガイドラインを基にした「タフト ハートレー」議決権方針を提供している。これは場合によっては、ISS 基本方針での推奨事項とは違っていることがある。たとえば、Taft-Hartley Advisory Services（タフト ハートレー顧問サービス）では、米国の取締役候補者全員に対して、47% 反対票を推薦したが、一方 ISS の基本方針では取締役候補者全員の 15%に「保留票」の推薦を行った。Taft-Hartley グループでは、取締役の独立性に関して今まで以上に厳しいガイドラインと報酬と監査関連の問題に対してさらに高い基準を設けている。

#### 取締役会を取り囲む、新種の責任についての懸念

今日の実務はデラウェア州法に基づく、より高い基準に適合しなければならない。まれであるが、WorldCom であったように、取締役が投資家からの訴訟を解決するのに個人的に支払わなければならないケースもあるが、これは現時点では、まずありえない。現在の基準は高くなりつつある。取締役会議事録に関する提案の一覧がある。また、取締役は SEC の執行行為に直面するかもしれない。取締役は、M&A や買収に関する財務情報、たとえば、シナジーについての計画や買収に支払うプレミアムと買収価値との比較等、丹念に検討する必要がある。

#### **日本語読者へ：**

以上、ISS レポートの要約を和訳しました。さらに詳しい説明、定量データ、企業別や国別の詳細情報、関連出版物、ウェブサイトの情報源など完全なレポートは、ISS リソースセンターから英語で入手できます。

翻訳：Global Investor Relations, Inc.